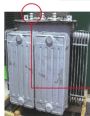


古い変圧器は中身の劣化が進んでいます！



油入変圧器 (25年前)



油入変圧器 (20年前)



モールド変圧器 (32年前)

更新推奨時期は運転を開始してから **20年後**です

変圧器の異常に予兆は無く、

停電は突然発生します。

もし、停電になると・・・

- 機械の一部が破損して回復不能
- コンピューターのデータが消失
- 突然照明が消えて、建物全部が真っ暗になり、けが人や事故が発生

などの直接的な影響以外にも、停電原因の調査や復旧に多大な時間と費用が掛かるなど、その損失は甚大です。
だから、早めの取替をお勧めします。

「毎日正常に動いている」「今まで止まったことはない」とお考えでも、**運転開始後20年以上経過した変圧器は劣化が確実に進んでいます**

バックインの劣化によるブッシングの腐食

バックインの劣化により水分が浸入し、ブッシング（電気の出入り口）が腐食して停電の原因になります。



(劣化例) ブッシング内側部分

コイル過熱による絶縁破壊

コイル(巻線)の過熱で焼け状態となり、コイルを取り巻く絶縁紙の劣化も進んで絶縁が低下し停電の原因になります。



(劣化例) コイル部分



トップランナー変圧器への取替のすすめ



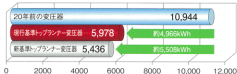
平成26年4月より各メーカーから出荷される変圧器は、全て新基準トップランナー変圧器になります。

1. 省エネ効果の比較

変圧器のエネルギー消費量・料金換算

油入変圧器 三相60Hz 200kVA 負荷率40% の試算例

年間消費電力量 (kWh)



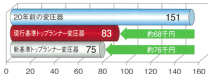
新基準トップランナー変圧器は、省エネ効果は高まりますが、エネルギー消費効率の基準達成のため、高品質な部材や高精の高い加工が必要となり**販売価格は大幅に上昇**します。

例. 60Hz 200kVA 三相変圧器の販売定価の比較
A社製 現行1,210千円⇒新基準2,057千円 (1.7倍)
B社製 現行1,530千円⇒新基準2,290千円 (1.5倍)

注. 定価の現行は公表値、新基準はメーカー情報による予想額

2. 年間電気料金の比較

年間消費電気料金 (千円) 単位電気料金を13.8円/kWhで換算。



各メーカーとも現行基準トップランナー変圧器の受注受付は平成25年11月末頃、生産は平成26年1月～3月頃に終了となる見込みです。

「詳しい説明を聞きたい」
「取替を考えたい」とお考えの
お客さまは、
当協会の担当技術員または営業所
までお気軽にご相談ください

(お取引のある電気工事会社さまを通じてでも結構です)

お急ぎ
下さい!!

